

(様式-3)

架空線等

近接作業打合せ書

設備側(宛先及び回答月日等)	施工側(発議月日等)
長 殿 回答; 年 月 日 印	整理番号 第 ○○ 号 年 月 日 □□ ○△□ 印

施 工 側 確 認 依 頼	工 事 件 名	肥薩おれんじ鉄道PCまくらぎ化	
	施 工 日	2026年 5月初旬~12月中旬頃	
	施 工 間 合	夜間線路閉鎖間合いにて施工	回答期限: 1月20日
	施 工 位 置	□□~△△間 施工位置詳細は別紙 ***km***m ~ ***km***m付近 左右	
設 備 側 回 答	施 工 目 的	TPCまくらぎ化に伴う道床掘削、器材等の搬入	
	施 工 内 容 及 び 方 法	<p>1. 施工内容 重機械による掘削作業及びユニッククレーンによる材料搬入</p> <p>2. 線路閉鎖工事 無し 有り</p> <p>3. 保守用車使用 無し 有り</p> <p>4. 架空線等の最短距離(ユニッククレーン 2.0m、その他重機械 1.0m を確保)</p> <p>5. 重機械使用 無し 有り :機種 ①バックホウ 0.1 m³ ②ユニッククレーン 4t</p> <p>6. 保安措置 ①3.5m ストッパー付きを使用 ②2.5m ストッパー付きを使用 ①・②とも重機械指揮者を配置し電車線等との離隔を監視</p>	
	別紙添付 ; 有 無	<p>・クレーン等は、離隔を 2.0m 以上を確保</p> <p>・クレーン等以外は、離隔 1.0m 以上を確保</p>	
	基本的な遵守事項	<p>営業線範囲内で工事用重機械等を使用する場合は、必ず以下の制限を満たす構造上または、高さ制限付き機能を有していることを記載する。</p> <p>(例 : O.Omストッパー付き、重機の寸法上最大高さ 3.2m 等)</p> <p>①クレーン等 安全接近限界(交流の場合は 2.0m、直流の場合は 1.2m)を侵さない範囲</p> <p>②クレーン等以外の工事用重機械等 安全接近限界(交流の場合は 2.0m、直流の場合は 1.2m)を侵さない範囲 ただし、電車線路下方に限り、やむを得ず接近する場合は 1.0m を限度とする</p>	
	その他施工上の注意事項等		

備考) 施工側で設備側に照会し、設備側は施工側と打合せうえ現地の状況を勘案し回答する。

***** 関係者及び連絡先 *****

		箇所名・会社名	職 名	氏 名	定 常 連 絡 先	緊 急 連 絡 先
設 備 側	担 当 者				(Fax;)	
	請 負 者					
	関係指令		-	-		
施 工 側	担 当 者	工務課	主任	□□□ △△	012-3456 (Fax; 012-6789)	090-1234-5678
	請 負 者					

重機械指揮者(監視員)所属 職 氏名 (軌陸車(バックホー型等)に限り記入)